

公民館報55歳

12月で ~600号特集パートI~

小須戸公民館報

発行 小須戸町中央公民館
〒956-0101
新潟県中蒲原郡小須戸町
大字小須戸117番地
TEL (0250) 38-2234
FAX (0250) 38-3041
編集 公民館報編集委員会

町を挙げて取り組んだ 二大活動(昭和40~50年代)



学ぶ意気こみ、意欲満々。長寿大学生花クラブ (昭和52年)

前号のパートIに引き続き、今回は昭和四十年代・五十年代の我が町の公民館が、社会教育の中核として行政と連携しながら町づくり運動に取り組んだ活動の中から、「花いっぱい運動」と「長寿大学」に焦点を当てて紹介します。

また、その一年後「花と緑を育てる会」が生まれ町中を花と緑でいっぱいにし、住みよい町づくりにする運動が始まりました。

環境美化や手入れ等は、PTAはじめ各種団体が一体となって奉仕活動が行われていました。

昭和四十八年一月号の五十嵐重雄町長の年頭の挨拶で「花とみどりの小須戸町」のキャッチフレーズとともに「花とみどりの町に」という町長の抱負が語られています。

それ以降の公民館報に花をいっばいにする運動に関連する記事の掲載が頻繁に見られるようになってきました。

それ以前、一般町民の間からも園芸熱が燃え上がり、四十七年に趣味によって結ばれた人々が集まり、会員数百五十名を数える「小須戸町園芸クラブ」が誕生していました。

- ①【園芸クラブの活動】
 - ・盆栽部・菊花部・朝顔部等で各部毎に数回の実技講習会。
 - ・県外視察(視察や交歓会)・展示即売会
 - ・草花の苗作り
 - ・小盆栽・楽焼の鉢づくり
 - ・山野草と花草づくり講習会
- ②【花と緑を育てる会の活動】
 - ・矢代田駅のサツキ・松の植栽
 - ・盆栽棚の備え付け
 - ・矢代田小学校の花壇造成
 - ・老人クラブによる憩いの家の花壇づくりや花しょうぶづくり
- ③【その他の活動】
 - ・童女の婦人会員が中心となって、集落を挙げて長い村道の片側を花で飾った。
 - ・商店街の花いっぱい運動
 - ・公園・神社境内の美化活動
 - ・老人クラブや青年学級生の各種団体や事業所単位での運動機運が高まってきた。

園芸の町、小須戸を象徴する花いっぱい運動が、より一層の町民運動として力強く展開されてきました。



園芸クラブ鹿瀬視察 (昭和50年)

開かれた時でもあったように思われます。

ちょこっと一言 (200)

不測の事態
中越地方に震度6強の地震が、この文章を書く数時間前に起こりました。軽い横揺れに始まり10秒位の強い揺れ、その後30分の間に同じ位の揺れが2回、余震も断続的に起こり、とても不安でした。小須戸町も震度4位あったのでしょうか。TVの中のニュースで



大川前 吉田 勉さん

「大きな地震がありました。」と言う報道は何度も目にしてきましたが、いざそれが自分の身に振りかかった時に、冷静に事態を判断して、行動に移せるのか。私自身は事態を見守ることしか出来なかったのですが、もしもの時の備えを改めて点検する必要があると思います。しかし、水害、台風と今度は地震。いったいどうなっているのでしょうか？

育団体が活躍しており、それぞれの立場で成果をあげていました。こうした諸団体が「我が郷土を更に伸ばそう」と一丸となって活躍を展開していた時代といえるでしょう。

《原稿募集》
公民館報は皆さんの声です。それだけに皆さんの声で埋めたいと思っております。建設的なご意見、ご要望、または地域の明るい話題など、なんでも結構です。どんどん(ご寄稿ください)。締め切り 毎月二十日。字数 四百字詰め原稿用紙一枚程度。問合せ 中央公民館 338-2234 (館報編集委員会)

「当時の高齢者学習構想」
一、名称 小須戸町長寿大学とし「老人憩いの家」を主校舎とする。
二、目標 教養学習、クラブ活動をあわせ実施することによって、新時代に対応し貢献できる心身共に健康な高齢者となり、老後の生活に生きがいをもつ。
三、学習内容 ①全員を対象とした教養的なもの。老人保健、町政の問題、時事問題、生活と宗教、文学芸能等
②自主的・作業的なもの。社会見学、青少年、婦人等との話し合い、奉仕作業等
③希望者によるクラブ活動的なもの。園芸、書道、絵画、民謡、音楽、囲碁将棋、謡曲、俳句川柳、手芸あみもの、生花、料理、釣り等々
④レクリエーション的なもの。懇親会、旅行、演芸、発表会等

このように昭和四十年代から五十年代は「花いっぱい運動」や「長寿大学」が盛んになり、更に青連協・婦人会・PTA・体育協会・文化協会・青年学級・スポーツ少年団・民謡連盟・その他社会教育

「長寿大学」の発足とその後の発展
〔昭和四十七年十一月号の長寿大学の記事より〕
我ら高齢者のために
・よき施設を与えよ
・学習の機会を与えよ
・適当な仕事を与えよ
これはかつて三市中蒲公民館連絡協議会大会で、我が町の高齢者がパネルマンとして発表した意見で、参会者全員が共感を呼び、万雷の拍手を受けたのである。
(中略) 何はともあれ高齢者の方々の要望にこたえて、学習の機会が実現する運びになったことは誠に喜ばしいことであり、また期待するところ大なるものがあるといえよう。

その後、老人クラブを通じて「長寿大学」の学生を募集し、「長寿大学」が発足しました。



チビッコレースで猛ダッシュ (矢代田分館山の手大運動会)

カメラ散歩
各地域のスポーツ行事を紹介します!!



ほへら、一走って! (新保分館運動会)



元気いっぱい、玉入れレース (小須戸分館ふれあいフェスティバル)

公民館でジャズコンサート

去る十月八日、中央公民館の三階ホールで「秋のジャズコンサート」が行われました。当日は夕方頃から台風の影響で雨が降っていましたがそれでも六十名余のジャズファンが生演奏を聴こうと集まりました。

三人の素晴らしい出演者の一人、板井正行さんは小須戸町の出身で、東京で暮らしていた時はプロのドラマーとして歌手のバックバンドやライブハウス等で全国を回っていました。しかし数年前にお父さんがお亡くなりになり、それを機に実家に戻って音楽活動を続けています。

曲目はジャズの定番である「チューニジアの夜」でうならせ、またジャズ風にアレンジした美空ひばりの「りんご追分」を演奏後、板井さんが「何の曲だったか分かりましたか？」と客席に投げかけ、会場は盛り上がりました。



初のジャズコンサート。好評！(右端は板井さん)



みなさん、お願いします。(取材体験)

「おじやましましす!!」中学生、職場体験、初めに民謡保存会の方に行きました。民謡保存会の方々は、みんな元気で生き生きとしていました。皆様より若いはずの私達が圧倒されてしまった程です。

「町民グラウンドゴルフ大会」十月十六日(土)、スポーツ公園野球場において「町民グラウンドゴルフ大会」が行われました。天気にも恵まれ、最高の大会日和になったおかげか、ホールインワン賞が五人も出ました。

【大会結果】
一位 志田三郎(松ヶ丘)
二位 岡部征也(松ヶ丘)
三位 家塚都雄(天ヶ沢)
○ホールインワン賞
渡辺節(松ヶ丘)、志田タケノ(松ヶ丘)、岡部征也(松ヶ丘)、須藤徳三郎(矢代田第七)、森山喜久子(松ヶ丘)

ふれあい電話相談
教育相談をはじめ、いろいろな電話相談に応じます。
●十一月の相談日
三日(金)・十日(金)・十七日(金)
二十四日(金)
●受付時間
午後一時～五時
●電話番号
三八一三三〇〇
◎お名前は、言わずに聞いて下さい。
◎秘密は、固く守ります。

●第24回新潟県スポーツ少年団総合体育大会パドミントン大会
●小須戸町の成績
【団体戦】
三位 小学生男子
三位 小学生女子
一位 中学生男子
【個人戦】
シングルス
三位(小学生男子)小柳建太
一位(中学生男子)高山都弥
三位(中学生女子)高山都弥
ダブルス
一位(中学生男子)砂井宏太・小柳匠兵
二位(中学生女子)松原翔子・鈴木悠真
●コート一発!
●ホールインワン!
●町民グラウンドゴルフ大会

これから始まる
公民館主催の
教室・講座ご案内
◎障子の張り替えと
刃物の研ぎ方教室
お正月を目前にひかえ、講習会を開きます。
どうぞお気軽に、お申込みください。
日時 十一月二十七日(土)
午前九時半～十一時半
会場 中央公民館(二階和室)
指導 星田金雄さん(矢代田十二)
持ち物 ハサミ、包丁
参加費 無料
定員 二十名(先着順)
申込み 中央公民館 ☎38-2234
◎おはなしのせかいへ
日時 十一月二十日(土)
午前十時半～十一時
会場 ふれあい会館
対象 幼児から大人まで
読み手 おはなしほけつと
《12月の予定》
内容 クリスマス会
日時 十二月十八日(土)
会場 中央公民館

第26回「わたしの住むまち」
絵のコンクール入選者紹介(その1)
N.I.T. 東日本主催、県教育委員会後援
郷点に及ぶ応募の中から今回、地元の小・中学生五名が見事入選されました。
審査員の選評によれば「大好きなまち、新しい発見いっぱい」がどの様に写り、描かれたのか興味深いものがあります。
なお、今後入選された全作品をシリーズとして紹介していきますのでどうぞご期待下さい。
【最優秀賞】
太田佳奈(小須戸中二年(新築町二))
【銀賞】
齋藤沙希絵(小須戸中二年(新築町四))
【銅賞】
川瀬綾香(小須戸小三年(中央町四))
松澤春奈(小須戸中二年(文京町一))
横山美優(小須戸中二年(松ヶ丘二))

「今、子どもたちは」(98)
シリーズ
自然大好き
山の手児童クラブ
秋も本格的になり、紅葉も美しくなってきました。子ども達にとっては食欲の秋、遊びの秋といったところでしょうか。
ところで先日、子ども達に「好きな遊びは何？」と聞いてみました。やはりパソコンといった声が多い中でサッカーや折り紙、トランプという子もいました。
ところが実際は自然の中で土や小さな生き物とふれあっている時間が一番多いのです。おやつが終わりにじっとして座っていられない子も、泥団子を作ったり、トンボやバッタを捕まえようとしている時は、目を輝かせ、とても安定した時間を過ごしています。



ドロって気持ちいいネ

参加者募集
「リズムであそぼ」親子で楽しくあそぼ！親子のリズム遊びの会「リズムであそぼ」では、にいつ育ちの森スタッフを招いて親子と一緒に楽しく遊ぶ会を行います。未就園児と保護者の方ならどなたでも参加できます。ぜひご参加ください！
日時 12月3日(金) 10時半～11時半
会場 中央公民館2F和室
参加費 無料
お問い合わせ 皆川 ☎38-5927

「きものの女王」小須戸町から誕生!!
「2005県きものの女王コンテスト」(県きもの振興会主催)で、波多野としえさん(26) = 矢代田 = が女王一席に輝いた。
コンテストは10月17日、五泉市で開かれ、県内各地から63人が出場した。
169センチの長身の波多野さんは、桜の花をあしらった青を基調とした振り袖で登場。容姿、教養、人柄の総合点で他の出場者を圧倒し、3人の女王のトップに選ばれた。
波多野さんは「とても信じられませんでした。父は1年前に他界しましたが、きっと天国で喜んでくれると思います」と話している。
波多野さんは2席の女王とともに、来年3月20日、京都で開かれる「2005年全国きものの女王全国大会」に出場する。



川 (題:長い) 一病を抱いて達者な父米寿 小林みのる	柳 長生きを目度から惚けて 長井武雄	俳 山があり谷あり趣味の長い道 藤井春江	句 花かがみ添へて秋の球根展 須藤恵美子	俳 野辺送る 焔白壽や 菊日和 間野えり	句 花薄風ごと切って活けにけり 坂井隆思	句 濃意胆突いて町屋の小さき庭 吉澤文子	句 総り田に風おさまりし大日堂 間野良遊	句 久方の月のひかりを満身に 佐久間久子
--------------------------------------	--------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------

文芸欄